

# 「森のねんどで輝く未来のまちづくり教室」

## 実施報告書

- 【主催】 SEIKAクリエイターズインキュベーション推進拠点コンソーシアム  
<精華町・けいはんな科学コミュニケーション推進ネットワーク (K-Scan) >
- 【後援】 精華町教育委員会
- 【開催日時】 2022年7月2日（土曜日）、7月9日（土曜日）、7月16日（土曜日）  
午前10時～12時 ・ 午後1時30分～3時30分  
欠席者補講：8月25日（木）午後1時～4時
- 【開催場所】 S E I K Aクリエイターズインキュベーションセンター
- 【内容】 木くずから生まれた「森のねんど」を使って、オリジナルのジオラマを作り、それにLEDの電子回路を組み込み、自分だけの温かみのある町を作る。  
創作作業と簡単なプログラミング学習の融合。
- 【講師】 森のねんど研究所 岡本道康・けいはんなジュニアロボットクラブ 伊藤潤一
- 【参加対象】 学研都市に居住する小学1年生～中学生（小学4年生以下は保護者同伴）
- 【参加者】 午前・午後各8組 （20人）
- 【参加料】 3,000円 （1家族で2個つくる場合は5,500円）
- 【広報】 チラシ配布：精華町立小学校・中学校  
チラシ配架：精華町役場、図書館  
その他：精華町・K-Scanホームページ

### 【作業手順と様子】

- 1日目 ①環境にやさしい「森のねんど」がどうやって生まれたか。またどんな活動をしているかの説明。好きな形のベースと家、木、車を選ぶ。
- ②家の屋根を色ねんどでつける。木もねんどを盛って大きくしたり実をつける。
- ③道、家、木のレイアウトを考え、家と木がさせるようにベースに穴を開ける。
- ④オリジナルモニュメントを粘土で作り、灯がともるように穴を開ける。
- ⑤車は色鉛筆で着色し、全てのパーツを次回まで乾かす。



- 2日目 ①道路、川、池、緑、花等をねんどで描き町をつくる。ねんどを重ねることで立体感を出す。
- ②主要な部分ができたら、再度家や車、木、モニュメントをつける。このときに、地面と家や車の下に空間ができないように、ねんどをつけてしっかりつける。  
(空間があると、電気をつけたときに光が洩れるので注意)



- 3日目 ①サンプルプログラムで、家（5個）、車（1個）、モニュメント（1個）の7個のLEDが点灯するか確認と、光洩れのチェックをする。
- ②LEDの点灯時間の調整や点灯のしかたを変えてみる。
- ③7個の点灯時間や点き方やゆらぎ、消灯時間や消え方、順番を調整する。
- ④点灯する順番を変える。
- ⑤昼（全てが消灯している時間）と夜（点灯している時間）の時間調整をする。
- ⑥光が建物から洩れる場合はねんどで補修。
- ⑦工夫した点、気に入っているところなどを発表。



【参加者感想】 (数字は人数)

【1・2日目】ねんどのまちづくりはどうでしたか？

- ①ねんどの作業 ・簡単すぎた ⑮ ・ちょうどよかった ⑮ ・むずかしすぎた ③  
②説明 ・わかりやすかった ⑮ ・わかりにくかった ②  
③時間 ・時間が足りなかった ⑥ ・ちょうどよかった ⑩ ・時間が余った ①

【3日目】明かりをつける（プログラミング）はどうでしたか？

- ①プログラミング ・簡単すぎた ① ・ちょうどよかった ⑪ ・むずかしすぎた ⑤  
②説明 ・わかりやすかった ⑭ ・わかりにくかった ③  
③時間 ・時間が足りなかった ④ ・ちょうどよかった ⑪ ・時間が余った ②

3回連続の教室はどうでしたか？

- ・よかった ⑰ ・良くなかった ① ・その他 ① (ふつう)

【理由】

- ・楽しかったから。
- ・ねんどをかわかしたり、プログラミングを組む時間的に良いと思った。
- ・3回連続あったから、ちょうどうまく終わった。

感想【こども】

- ・わかりやすく説明してもらい、楽しかった。
- ・1, 2回目はねんどをさわるのが楽しく、3回目は切り替え時間や夜の時間の調整が楽しかった。
- ・好きな町を作れて楽しかった。
- ・わかりやすい説明で、思うように作れた。
- ・モニュメントづくりが楽しかった。
- ・パソコンを使って光る時間の設定することで、プログラミングも同時にできて勉強になった。
- ・ライトが点いた時に感動した。
- ・「森のねんど」をよく見たら、木くずが入っていることが分かった。

感想【保護者】

- ・きれいな町が完成し、子供と一緒によい体験ができた。
- ・スタッフの皆さんが、丁寧にやさしく教えてくださった。
- ・ねんどのやさしい色と質感で、子どもの顔つきまで優しくなっていった気がする。
- ・PCをさわるのが初めてだったが、カーソル合わせや矢印、デリートなど使っている姿を見て、感動した。
- ・エコな素材についても学ぶことができ、プログラミングなど日常ではできない体験ができ、とても有意義な3日間だった。
- ・ねんどの感触が楽しく、また色合いが美しいと思った。
- ・プログラミングがスムーズにできていて驚いた。
- ・低学年には少し難しかったが、親子で一緒に作り上げて達成感を味わうことができ、夏の素敵な思い出になった。

- ・プログラミングに興味を持てたらと思い参加した。難しいとも思ったが、かわいい作品に仕上がってよかった。
- ・子どもが町づくりに集中して取り組んでいた。
- ・予定の時間を過ぎたのに、親切に対応してもらった。
- ・また参加したい。
- ・ねんどの作業手順がややわかり難かった。何をしたらいいかわからない時間があった。